

## 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和7年3月14日

事業所名 ぱっそ音羽町教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	0		・運動する時には、なるべく広いスペースを作るようにする。
	2	職員の配置数は適切である	6	0		・出勤人数や特性によりスタッフの配置の人数を決めている
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6	0	・必要な情報が伝わるように、シンプルにしてある。 ・文字と絵で視覚的に表示している。	・教材質の出入口のゲートが倒れないように毎日、安全チェックを行う。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6	0	・活動内容・人数に合わせた子どもの同線を考えている。 ・朝と療育後に清掃・消毒を行っている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6	0	・担当児の支援ポイントを全員で情報共有している	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0	・ご意見があった場合には、その都度、改善点を話しあっている	・地域とのつながりを考えていきたい。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	0	・療育の様子はHPで公開している。	・療育の様子をお公開している事を保護者に伝えていく必要がある。(契約時)
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	5		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	1		
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6	0		
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	1	・道路の飛び出し防止のため、止まれるマークを設置して注意するように工夫をした	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び以降支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子ども支援に必要な項目で適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている。	6	0		
	13	児童発達計画に沿った支援が行われている	6	0	・特性に応じ、得意なことを伸ばし、苦手なことへの対応の仕方など個に応じている。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	・様々な活動を楽しんでいる	・動作・作業の練習の積み重ねが大切であり、保護者の方の説明の仕方をもっと工夫していく
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	6	0	・どちらか一方のお子さんには必要に応じて、声をかけさせていただいています。		

	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0	・朝のミーティング、療育前のミーティングでスタッフの分担を明確にしている。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	0	・毎回、ふりかえりを行っている。その日に出席するお子さんに応じて、改善点を想定している。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	・スタッフが当日、記録を行いいつでも確認ができる。	・記録のみでなく、声をあげるようにして、すぐに検証できるようにする。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0		・ケース会議を増やしていく。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	0		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	2		・幼稚園・保育園・こども園との連携をより密にしてい
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	/	/	現在、医療ケアが必要なお子さんのご利用はありません。	/
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	/	/	現在、医療ケアが必要なお子さんのご利用はありません。	Drより話を聞く必要があることも想定しておく。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	0	・保護者から依頼や、園からの相談があった時には、早急に情報共有の場を設けている。	・園での状況把握のため訪問や情報共有及び相互理解が必要だと考えている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	2	・移行支援計画書を作成している。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	0		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	4		・ほぼ全員が幼稚園・保育園・こども園に通所しており、交流はできていると考えている。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	0	6		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	・毎回、通所のお迎え時に、その日の様子を保護者に伝えている。伝えられない時は面談や後日に伝えることとする。	
保護者への説明	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	6	0		
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6	0		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0	・送迎時に対応したり、連絡ノートやメールでの相談も受けている。面談も随時行っている。	・保護者からの申し入れの面談だけでなく、スタッフ側からの声かけによる面談を充実させていく
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6	0	・座談会を開催している	・就学準備プログラム後には保護者会を行って情報提供をしている。保護者同士が繋がるようにしていきたい。

責任等	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	0	・毎週、療育の様子・支援の内容などをブログで公開している。 活動は毎日、掲示板で伝えている。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	6	0		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	6		
非常時の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6	0		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	・毎月、地震・火災を想定した避難訓練を実施している。	・保護者にわかりやすく実数することを知らせていく
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6	0		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	2	・今年度、該当のお子さんはいない。	・アレルギーについて、子どもの一覧を作り、すぐに確認できるようにする。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0	・内容はスタッフ全員で情報共有し対策を考えている。	・記入・報告を忘れないように確認を徹底してく
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6	0	・重要事項説明をする際に、説明を行って理解していただいている。	